

令和6年11月22日
北海道開発局**「わが村は美しく－北海道」運動 景観ワークショップを開催！****～高校生と魅力ある農村景観を考える～**

北海道開発局が推進している「わが村は美しく－北海道」運動の一環として、次世代を担う農業高校生を対象として、貴重な地域資源の一つである農村景観について理解を深めることを目的に、景観ワークショップを開催します。

北海道開発局は、道内の農山漁村の活性化に貢献する住民主体の活動を支援し地域の発展に資するため、「わが村は美しく－北海道」運動を推進しています。

「わが村は美しく－北海道」運動の3つの柱である「景観」について、次世代を担う農業高校生に、農業農村の営みによって形成される身近な農村景観が貴重な地域資源であるとの理解を深めてもらうために、下記のとおり景観ワークショップを開催します。

記

- 【開催期間】 令和6年11月27日（水）13：20～15：10
令和6年12月 9日（月）13：20～15：10
- 【開催場所】 岩見沢農業高等学校
- 【開催内容】 ワークショップ1日目（令和6年11月27日）
・ 景観講義及び景観クイズ
ワークショップ2日目（令和6年12月9日）
・ 景観ワークショップ及び成果発表
- 【申込方法】 取材を希望される報道関係者の方は、11月26日（火）12：00までに、
【別紙3】取材申込書に必要事項を記入の上、電子メールまたはFAXにて
お申し込み願います。

<添付資料>

- 【別紙1】：令和6年度「わが村は美しく－北海道」運動 景観ワークショップについて
【別紙2】：「わが村は美しく－北海道」運動とは？
【別紙3】：取材申込書

「わが村は美しく－北海道」運動の情報は、以下のホームページに掲載しています。

https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou_sin/ud49g7000000emhm.html



【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 電話（代表）011-709-2311

農業水産部 農業振興課 課長補佐 千葉 清人（内線 5683）

農業水産部 農業振興課 農村振興第2係長 田場 一矢（内線 5685）

北海道開発局ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/>



令和6年度「わが村は美しく-北海道」運動 景観ワークショップについて ＜岩見沢農業高校＞

1. テーマ

魅力ある農業・農村景観を考える

2. 本年度の概要

- ・岩見沢農業高校と札幌開発建設部岩見沢農業事務所との教育支援パートナーシップを活用し、景観に関するワークショップを開催。
- ・5限目及び6限目の授業時間を2回(計4コマ)利用。【11/27(水)、12/9(月)】
- ・岩見沢農業高校農業土木工学科の2年生(計)30名が参加。

3. 景観ワークショップの流れ

(1) 生徒各自の事前準備

- ・生徒各自が課題ごとに所定の点数の景観写真を撮影する。

(2) 1日目: 11/27(水) 5～6時間目<13:20～15:10>

1) 挨拶等(5分)

2) 景観講義・景観クイズ(80分)

- ◆講師: NPO 法人「わが村は美しく-北海道ネットワーク」理事長 中井和子氏
(景観クイズは北海道開発局が出題)

3) ワークショップオリエンテーション(15分)

(3) 2日目: 12/9(月) 5～6時間目<13:20～15:10>

1) ワークショップ(50分)

テーマ: 「ドライブ(サイクリング)中に見せたい「空知らしい景観」」

目的: ドライブ(サイクリング)マップの作成を通じて、次世代を担う農業高校生に、北海道の農林水産業の基盤形成の歴史や文化、農山漁村の営みによって形成される農村景観が貴重な地域資源であるとの理解を深めてもらうことを目的とします。

2) 成果発表(50分)

- ・ワークショップの結果を、班ごとに発表する。

「わが村は美しく —北海道」運動 とは？



Point

- 北海道の農林水産業をより豊かにすることをめざし、平成13年にスタート
- 道内各地で地域資源を活用して地域を活性化しようとする住民主体の活動に対する支援



【景観】
地域の特色を活かし、生活と生産
に根ざした景観形成活動

「景観」
の形成

魅力ある活力に満ちた 北海道

「地域特産物」
のブランド化

【地域特産物】
地域で生産される農林水産物及び
それらを主として利用した加工品
の生産販売活動

【人の交流】
地域の魅力を高めるコミュニティ
づくりに結びつく都市及び地域内
外の人たちとの交流活動

活発な
「人の交流」
づくり



- 参加しよう—中心となるのは、地域に住む人々 「地域の資源」を見つけよう
- 広げよう—活動の輪を大きく、自由に 地域の個性を競い合い高め合い
- 伝えよう—北海道の「いいもの」を、もっと外へ 地域住民の努力と行動に光をあて、広く伝えよう

取組

- コンクールの開催 ← 「地域資源」を見つけ、「いいもの」を多くの人に伝えます
- 地域の魅力を高めようとする地域住民の活動をさらに広く伝えて、その活動を支援し波及させます

「わが村」運動 コンクール

地域住民の活動を支援する一環として、地域で活動する団体を対象にコンクールを開催しています

第11回コンクール大賞受賞団体

にじいろファーム【七飯町】

農園や直売所を経営するほか、修学旅行生などの農業体験を受け入れ、次世代の若者達に農業のすばらしさ、楽しさを伝えています



美国・美しい海づくり協議会
/余別・海 HUG くみたい

【積丹町】

ウニ殻を利用した藻場再生により、ウニの生産量と品質が向上するなど、循環型再生産に取り組む、持続可能な漁業を実践しています



多くの人に伝えるための取組

- HPへ掲載
→活動団体の最新情報を広く発信
- メールマガジンの配信
→活動団体への情報提供
→活動団体の最新情報を発信
- JR北海道の車内誌
→「The JR Hokkaido」への掲載
(JR北海道の協力)
- 地域イベントで活動PR
→地域イベントに参加し
団体活動を紹介
- パネル展でPR
(北洋銀行との連携)
- Facebook(フェイスブック)の取組
→活動団体の最新情報を広く発信



JR車内誌



札幌大通でのパネル展

Facebookはこちらの
QRコードからご覧頂けます。



<取材申込先>

北海道開発局 農業水産部 農業振興課 宛(E-mail) hkd-ky-wagamura. u@gxb. mlit. go. jp(FAX) 011-709-2145

取 材 申 込 書

「わが村は美しく-北海道」運動 景観ワークショップの取材を希望する報道関係者の方は、本様式を用いて上記宛先までメールまたはFAXでお申し込みください。

申込締切は、11月26日（火）12：00です。

■会社名及び部署名
■取材者 役職・氏名（全員の役職・氏名を記載願います） ①（代表者） _____ ② _____ ③ _____
■代表者の連絡先
■テレビカメラ持込みの有無（該当するものに○をつけてください） 有 ・ 無

※ご記入いただいた個人情報については、景観ワークショップに関する連絡以外では使用しません。